

7月22日(土)と23日(日)の2日間、中央町のら  
いは公園周辺で、市制施行30周年・西暦2000  
年記念『のぼりべつ豊水まつり2000』が開催  
されました。祭りでは、北海自衛太鼓と登別  
太鼓の演奏や、地元の子どもたちによる『ち  
びっこよさこい』、約900人が踊りの輪  
をつくった『豊水トントン』、『豊水裸  
みこし』、『市民カラオケショー』、『ア  
イス早食い』(写真)など、さまざまな  
イベントが行われました。

中でも、中学生までを対象に行わ  
れた『アイス早食い』では、一気に  
口に詰め込んだアイスクャンデーの  
冷たさに震える子どももいて、会場  
は大きな笑いに包まれていました。

特集  
防災の心構えと  
助け合う心







22年ぶりに噴出した有珠山（写真）。  
火山列島・日本に住む私たちにとって、  
噴火による災害は決してひと事では  
ありません。

何百年、何千年という長い周期で噴  
火する火山が多いため、私たちは噴火  
による災害の恐ろしさを忘れがちです  
が、この有珠山噴火を契機に火山災害  
だけではなく、大雨や洪水などがもた  
らす災害の恐ろしさを再認識し、災害  
に対する目ごろの備えや、災害時に助  
けあうことの大切さを改めて考えなけ  
ればなりません。

特集

# 防災の心構えと 助け合う心



## 日ごろから災害への備えを怠ってはならない

天災地変。

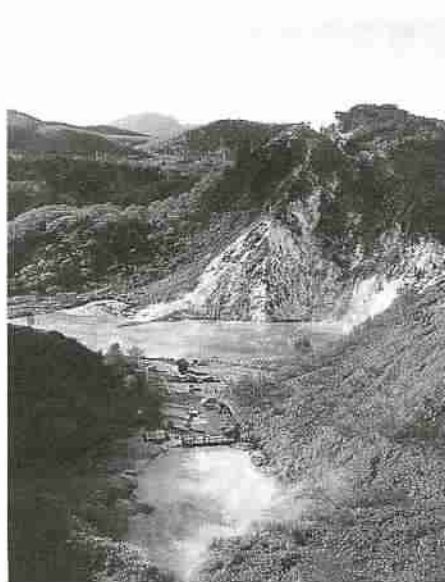
私たちは、自然がもたらすさまざまな災害や異変に直面したとき、人間の知恵などが及ばぬ大自然の力を痛いほど実感するのではないのでしょうか。

今年の3月31日には、有珠山が22年ぶりに噴火し、噴石や大量の火山灰、土石流などによって、多くの方の生活に大きな影響を与えました。

幸い、市町村や関係機関などの素早い対応と、住民が日ごろから災害に備えていたこともあり、尊い人命が失われるといった最悪の事態は避けること



▲噴火の日、有珠山近隣町村  
◀の空は、噴煙に覆われた。



▲噴火活動を続けている日和山と大湯沼

ができましたが、家財を失った方や商業・農業・漁業などに従事する方が受けた被害は大きく、その心痛は察するにあまりありません。

昭和52年の噴火では、登別市にも大量の降灰があり、私たち登別市民も火山災害に見舞われましたが、今回の噴火では降灰もごくわずかだったため、火山災害の恐ろしさは新聞やテレビなどの報道機関からの情報で確認するにとどまりました。

「天災は忘れたところにやってくる」とはよくいったもので、災害は私たちが忘れたところに突如として発生し、多くの人の心に深い傷を残します。

人は、つらい出来事を忘れることができるから、明日に希望を抱いて生きていけるのかもしれませんが、私たちは被害を最小限で食い止めるための努力と日ごろの備えを忘れてはいけません。災害は、決してひと事ではなく、自分がいつ被災者となるか分からないのですから。

## 登別市にもある活火山 『倶多楽火山』

みなさんは、登別市内にも『倶多楽火山』という火山があることをご存知でしょうか。

『倶多楽火山』とは、白老町の倶多楽湖をはじめ、地獄谷や大湯沼、日和山などを総称したもので、現在も活動を続けている活火山。火山名にも使われている倶多楽湖は、約4万年前の大規模な噴火により形成された直径約3kmのカルデラ湖（噴火後に起こる火山中央部などの陥没に水をたたえた湖）で、約1万年前にはカルデラ西側で噴火活動が起こり、大湯沼や地獄谷、日和山が形成されました。

倶多楽火山の最新の噴火は、約200年前に地獄谷で発生したといわれ、その後、噴火の記録はありません。

一般的に火山がいつ噴火するかを予測することは非常に難しく、現代科学をもってしても完ぺきな予知とはいか



▲大きな被害が出た昭和58年の記録的な豪雨

ないのが現状で、倶多楽火山の噴火についても噴火する可能性があるのか、また噴火するとしたらいつなのか、明確な答えを見いだすことはできません。私たちは、災害と無縁な生活を続けているうちに、災害への関心が希薄になり、いつしか災害など起きるわけがないと思いがちです。

災害は、なにも火山による災害だけではありません。昭和58年には、記録的な豪雨で、登別温泉地区や登別地区、幌別地区に大きな被害ができました。市はたびたび見舞われる大雨災害に備えるため、治山事業や河川の改修、排水路の整備などを行ってきましたが、不測の事態に備えるためにはこれで万全ということはありません。

一人ひとりが、そして地域で防災について考え、共に取り組んでいくことで、その効果は最大限に発揮できるのです。



# 噴火の予知は難しい。 流言飛語に惑わされ ないよう新聞などで 正しい情報を。

約800あるといわれている世界の活火山のうち、日本には86、約1割の活火山があります。

気象庁では、「火山噴火予知連絡会」の検討結果に基づき、「およそ2千年以内に噴火した火山」と「現在、噴気活動が活発な火山」を活火山としています。

その86の活火山のうち、特に活動が盛んな20の活火山を常時観測対象火山として、地元の気象台や測候所が24時間体制で常時監視しています。今年の3月31日に噴火した有珠山は、その常時観測対象火山の一つで、地震計による震動観測や傾斜計などによる地殻変形観測、火山遠望観測装置（テレビ

カメラ）による遠望観測、現地で火山の表面現象について総合的に観測する現地観測を行っています。

有珠山は「正直な山」といわれる山で、噴火前には前兆現象として有感地震が多数発生し、比較的子知がしやすいと考えられています。登別市の活火山「倶多楽火山」は、ほかの火山と同じく噴火の予測が非常に難しい火山です。

倶多楽火山の活動状況については、室蘭地方気象台や札幌管区気象台などにより観測が行われ、室蘭地方気象台では1989年から毎年、現地調査を行っています。この調査で、1990年に日和山の噴気活動が活発化したことや、



## 藤井 孝さん (ふじい たかし)

室蘭地方気象台技術課主任技術専門官。49歳。室蘭地方気象台を初任地として、札幌管区気象台や旭川地方気象台などへ赴任。平成11年4月1日から室蘭地方気象台で地震と火山を専門に活躍。



▲火山噴火予知連絡会による有珠山の活動状況についての記者発表

1991年に地獄谷鉄泉池から間欠的に熱水が噴出したこと、1994年と1995年に大湯沼北岸から熱水が噴出したことなど、表面活動に小規模な変化があったことが分かっています。

倶多楽火山の噴火の可能性についてはですが、倶多楽火山は比較的規模の大きな水蒸気爆発が、およそ数百年から数千年に1度の割合で発生し、約200年前には小規模な水蒸気爆発を起こしていることから、将来、長期的にみて比較的規模の大きな水蒸気爆発の可能性が考えられます。

しかし、それは長期的にみでのことであって、短期的にみると予測は難しいと考えられますし、火山の種類には個性というべきか多様性がありますから、近隣の火山



▲藤井さんを講師に迎えて行われた登別市防災協力員・登別市地区防災担当職員研修会（6月29日）

が噴火したからといって、倶多楽火山が噴火するとは限りません。噴火に備えて火山防災マップなどを作成していくことも必要だと思いますが、火山防災マップは学識経験者や専門家の力が必要ですから、調査などにも時間がかかりますから、今日明日にできるというものはありません。

火山の状態を知るには、定期的な調査のほかにも、地元にお住まいの方の情報が非常に有効です。どんな細かいことでも結構ですから、なにかお気づきの際は市や警察などにご連絡ください。

※火山噴火予知連絡会：火山噴火予知計画に基づき、昭和49年に組織される。学識経験者や関係機関の専門家などで構成され、気象庁に事務局を設置。連絡会を定例として年3回、緊急時には臨時的に連絡会を開き、各火山の観測資料を検討し、火山活動についての判断や必要時にはその見解を発表。



# 被災者の立場にたっ て行動するよう自分 を律し、部下を指導 しています。



## 田中保之さん (たなか やすゆき)

陸上自衛隊幌別駐屯地第13施設群第369施設中隊・中隊長。1等陸尉。40歳。入隊25年目のベテラン隊員として中隊を指揮し、部下の育成にも余念がない。幌別駐屯地での活動は20年目。

自衛隊は、大きく分けて都道府県知事からの災害派遣要請と、部隊長の判断による自主派遣によって被災地で活動します。今回の有珠山噴火に伴う自衛隊の活動は災害派遣要請に基づいて行われたもので、3月29日から7月24日に災害派遣が解除されるまで、被災地などでさまざまな活動を展開しました。

私が指揮する中隊は、緊急時における住民の輸送や、装甲車に住民の方を乗せた車上視察、温泉地区などの上水道の点検・修理、噴石調査、観測機器の設置支援を主に担当し、現地でも活動しました。現地へ行って驚いたのは、普段

見慣れている地域の変わりようでした。

地域によって差があるのはもちろんですが、大量の灰が道路や家屋に降り積もっていたり、噴石で穴が開いてしまった家屋があったり、土石流で橋が流されている地域がありました。

被災された方を装甲車に乗せて自宅の状態などを確認する車上視察では、被災された方の顔を見るのがつらかったです。変わり果てた地域や我が家を見たとき、被災された方の顔色が変わっていくのが分かりましたから。

平成7年1月に発生した阪神・淡路大震災のときも、現地でも倒壊

家屋などを撤収する任務につきましたが、被災地での任務につくたび、「被災された方の立場にたって行動しなくては」と改めて思います。

今回の災害派遣は、千歳の第7師団が主力として活動しましたが、物資や車両などの前進・中継・後方支援基地として、災害派遣部隊を支援した幌別駐屯地の役割はかなり大きかったと思います。

この幌別駐屯地からも延べ80人、58台の車両が現地へ派遣され、復旧業務などの任務につきました。

被災地での活動には危険が伴いますが、命令を正しく伝達し、実行すれば危険をかなり回避できると思います。もっとも、家族は任務遂行中になにかあったら、お父さんには一度と会えなくなるかも

しれないと分かっていますけど、それだけの心構えを、私も家族もしています。それが仕事ですから。

入隊してから多くの人と出会い、いろいろなことを学びました。今後の目標は、素直ではつらつとした隊員を育てていくことですね。そういう隊員を育てることで、市民から頼られる部隊ができると思っています。

市民のそばにいて、市民の中に溶け込んでいける自衛隊を目指していきたいですね。

9月10日(日)には、この幌別駐屯地を9時から14時まで一般開放し、装備品の展示やジューブの試乗、北海自衛太鼓による太鼓演奏などを行います。市民のみなさんのお越しをお待ちしております。



▲装甲車による車上視察



▲避難地区で除去された噴石





# 昔話を語る声に、愛と温かな心に乗せて たくさん子どもたち に届けたい。

3月31日に有珠山が突然噴火、びっくりしました。22年前に噴火したときの記憶がよみがえってききましたよ。登別市にもたくさん灰が降って、まちが灰で埋まってしまふんじゃないかと思ったものです。

「これは、ひと事じゃない、大変だ。何か私にできることはないかしら」。

そう思っていたところ、伊達災害ボランティアセンターで、ボランティアの募集をしていたものから、個人ボランティアとして登録しました。

被災地で特にお役に立てる活動ができると思っていたわけではな

いのですが、保母をしていた経験を生かすことができるかもしれないし、私には子どもたちに絵本の読み聞かせや遊んであげることができのではないかと思い、勇気を出して行きました。

私がボランティアとして活動していたのは主に伊達市内で、4月10日から5月末までの約2カ月間、伊達市内や室蘭市内の避難所で、読み聞かせなどの活動を行いました。

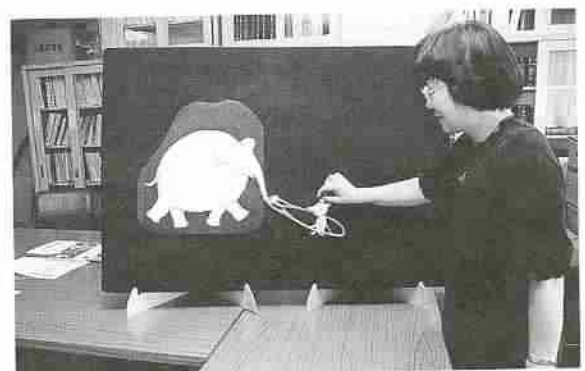
今回の有珠山噴火では、伊達災害ボランティアセンターに1千5百人、虻田災害ボランティアセンターに2百人、長万部災害ボランティアセンターに10人の方が個人ボラ

## 落合敏子さん (おちあい としこ)

常盤町在住。53歳。約10年前から小学校や保育所などで読み聞かせ活動に携わる。7年前に子どもたちへ昔話などを語り読み聞かせたりするボランティアグループ「おはなし くれよん」を発足。

「避難されている方は大変なんだから、やじ馬気分で行くのではなく、きちんと心構えをしてからボランティアに行くんだよ」と。本当にそうだと思います。

避難所では、赤ちゃんから中学生、お父さんお母さん、みんなに集まっていたら、日本や海外の昔話を題材にした大型紙芝居やパネルシアター、わらべ歌遊びなどをしました。パネルシアターとは、紙人形をパネルに張り付け、動かしながらお話をしていくもの



▲子どもたちに人気のパネルシアター



▲手づくりのぬいぐるみを使ったお話は子どもたちの心をなごませる

なんです、本当に子どもたちが喜んでくれるんですよ。

温かな肉声に愛情を込めて昔話をしていく。今の子どもたちには、そんな温かな声が必要なのではないかと思えます。少しでも子どもたちの心をいやし、大人の方の助けになればと思いボランティアに行っていたのですが、逆に私が励まされるが多かったような気がします。

ボランティアは自分自身のためにすることであって、やってあげるといふようなものではないんですね。

今回、ボランティアに行つて本当に良かったと思えます。いろいろな方たちとお会いし、人の優しさや強さ、温かな心に触れることができたから。



# 日ごろから防災について考え、一人ひとりが災害に備えることが大切です。



## 佐藤好正さん (さとう よしまさ)

登別市総務部総務課総務係主査。51歳。昭和50年入庁。電算係長、国民年金係長などを経て、平成10年4月から総務係主査として、防災計画や災害警戒などの防災業務を担当。

今回の有珠山噴火に伴い、登別市は災害対策本部を設置し、降灰対策などに備えたほか、被災地からの要請にこたえるため、老人福祉センターや総合福祉センター「しんた21」、鷺別公民館、富士会館の4カ所を避難所として開設することとし、必要な体制を整えました。

救援活動としては、市町村などをはじめ、関係機関からの要請や各種協定に基づき、伊達市社会福祉協議会に備蓄毛布30枚、久保内農村環境改善センターへ食器や紙コップなどを届けたほか、消防職員と車両の派遣、保健婦の派遣、給水タンク2基の貸与、移動図書

館車を壮瞥町の避難所2カ所に派遣して図書の貸し出し、小学生用の机とイスの配送などを行いました。

このほかにも、登別市内の親せきや知人宅に避難している方たちの調査を実施し、被災地への名簿報告を行ったほか、避難している方を対象とした福祉相談窓口の開設、避難している児童を市内の小学校に受け入れるなどの支援を行いました。

また、伊達市や虻田町、豊浦町、壮瞥町、洞爺村の避難所へ市職員を延べ42人（5月19日現在）派遣したほか、老人福祉センターに避難されてきた20世帯41人の方を受

け入れました。

登別市は、災害が発生した場合、迅速な応急活動と被害の軽減、被災者の救護などを目的に、道内では「室蘭・登別・伊達三市防災協定」や、白老町との「災害時における相互応援に関する協定」、「災害時における北海道及び市町村相互の応援に関する協定」、「北海道広域消防相互応援協定」などを締結しているほか、道外では姉妹都市である宮城県白石市との「災害時における相互援助に関する協定」や、昭和45年に登別市と共に市となった新潟県豊栄市をはじめとする5市との「災害時における相互応援協定」などを締結し、互いに協力し合うこととしています。

今回の有珠山噴火で、登別市は

ごくわずかな降灰ですみましたが、もともと登別市は大雨災害の多い地域です。災害は決してひと事と考えず、互いに協力していくことが大切です。

また、市民のみならず今回の火山災害を契機に、防災について考えていただき、缶詰やビスケット類、水、薬品、貴重品などをリュックサックに入れた「非常持出品」を用意して、常日ごろから災害へ備えていただきたいと思います。

天災を完べきに防ぐというよりは非常に難しいことです。一人ひとりが、自分の身を守るために真剣に防災について考え、取り組んでいくことで被害を未然に防いだし、最小限に抑えることができるのです。

## 災害に備えて 主な非常持出品



登別市の防災についての問い合わせ  
総務課 (☎1130)

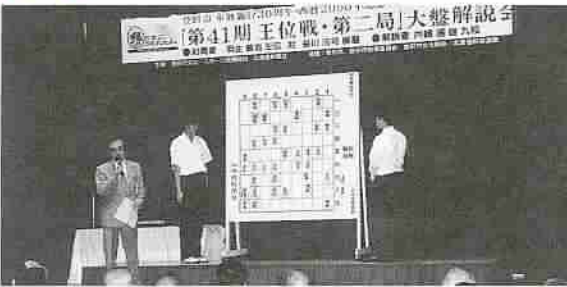




▲北海自衛太鼓などの演奏が行われた記念式典

## 一手、一手に目をパチクリ

～第41期王位戦第二局大盤解説会～



7月27日(木)、文化・スポーツ振興財団などの主催による市制施行30周年・西暦2000年記念事業『第41期王位戦第二局大盤解説会』が市民会館で開かれました。8連覇を目指す羽生善治王位に谷川浩司棋聖が挑む屈指の好対局とあって、市内ほか、旭川市や美瑛市などから、約120人の将棋ファンが集まりました。壇上に立った解説の内藤國雄九段による大盤を使ったわかりやすい説明や対局者の棋風から将棋会の逸話までユーモアを交えた披露もあって、会場が笑い声に包まれる場面も。

また、次の一手クイズが出題され、正解者には対局者2人のサインが入った扇子が贈られるなど、会場に集まった将棋ファンは、楽しい夕べを過ごしました。

## 祭りの露店は楽しいね

～登別グリーン・ピアサマーフェスティバル～

8月5日(土)と6日(日)の2日間、若草町の中央公園で「登別グリーン・ピアサマーフェスティバル」(同実行委員会主催)が開催されました。

まちの活性化を目的としたこの祭りは、道道上登別室蘭線沿いの登別グリーン・ピア商店会と地元町内会が企画しているもので、今年で13年目。会場では、焼き鳥や金魚すくいなどの露店約40店が出店されたほか、若草小学校太鼓クラブの演奏やよさこいソーラン、大ビンゴゲームなどが催され、家族連れなどが夏祭りを楽しみました。



8月1日(水)、登別市の市制施行30周年を祝う記念式典が市民会館で行われ、道内外の市町村など官公庁をはじめ、姉妹都市、市内の町内会や各種団体など関係者約600人が出席しました。

幌別中学校吹奏楽部によるファンファーレで式典の幕が開き、市内の高校生男女6人が市民憲章を朗読。上野市長の式辞、来賓の祝辞に続き、市民を代表して松山市議会議長が、今後のまちづくりに向けた決意表明を行いました。

また式典は、北海自衛太鼓や熊舞、登別温泉小学校オニッコマーチングバンド、幌別中学校吹奏楽部の演奏などを交えながら進められ、式典を大いに盛り上げた出演者へ、会場から大きな拍手が送られていました。

ファンファーレでトロンボーンを演奏した幌別中学校吹奏楽部3年の須田浩覚君は「盛大な式典にたくさんの方が来ていて緊張しましたが、気持ちよく演奏できました」とほっとした表情で話してくれました。



▲決意表明を行った松山市議会議長

# 21世紀のまちづくり に決意新たに

市制施行30周年記念式典

## 私にもできるよ

～ボランティア体験月間2000～

市社会福祉協議会と市ボランティアセンター主催の『ボランティア体験月間2000』が8月に開催され、さまざまなプログラムに延べ423人の方が参加しました。

8月8日(火)には、「盲導犬が育つまで…」と題した講演や、「盲導犬ユーザーとの交流」が行われ、盲導犬に触れたり、目の不自由な方が歩行をするときの介助の仕方などを体験しました。

このプログラムは、ボランティア花つなの会が「盲導犬や目の不自由な方との交流を通して、大変さを理解し手助けしてもらいたい」と企画した初めての試み。

参加した嶋裕子さんは、「盲導犬は完ぺきなんだと思っていましたが、できることに限りがあることを知り勉強になりました」と、認識を新たにしていたようです。





## 熱心に学んだ夏休み

～第7・8回のほりべつ市民大学～

7月29日(土)、国設カルルス温泉サンライバスキー場を会場に、市制施行30周年・西暦2000年市民実行委員会主催による第7回のほりべつ市民大学が開かれ、夏休み中の親子など約140人が参加しました。

まず、『登別の自然～昆虫の生態～』と題して、北海道大学総合博物館助教授の大原昌宏さんがスライドを使いながら、昆虫の種類や特徴などを説明。「開発や農業の影響で昆虫の数が減っています」などと昆虫の生息環境について話しました。

また、夜には昆虫の夜間採集が行われ、虫取り網や虫かごを持った親子は、北海道大学総合博物館のスタッフに質問をしながら、バッタをはじめカゲロウやヒメバチ、トビケラなどカルルス町に生息する昆虫の観察をしました。

また、8月6日(日)には、若草町の若草つどいセンターを会場に、第8回のほりべつ市民大学が行われました。

『福祉～人にやさしいまちづくり』をテーマに開かれたこの市民大学では、講師の藤女子大学人間生活学部教授伊藤春樹さんが『助けること、助けられること』と題し、『福祉のボランティアは他人から強制されて行くと苦痛に感じてしまう。自分から苦勞を買って出る、という意識をもつことが大切』と講演。また講演後、講師を囲んで障害をもつ方や介護保険事業の関係者の方などが参加して、バリアフリーや介護保険についてパネルディスカッションが行われ、約70人の参加者は、最後まで熱心に耳を傾けていました。



▲昆虫の夜間採集が行われた「第7回のほりべつ市民大学」



▲バリアフリーや介護保険についてのパネルディスカッション

## 夏の暑さに負けずにハッスルプレー!

～第5回登別ゆうゆう杯女子サッカー大会～



7月29日(土)から30日(日)にかけて、登別市サッカー協会主催「第5回登別ゆうゆう杯女子サッカー大会」が市営陸上競技場で開かれ、地元の「登別エストレータ」をはじめ、札幌、函館、釧路から5チームが参加しました。ゆうゆう杯の「ゆう」はお湯の「湯」、友達の「友」、遊びの「遊」にかけた名称で、サッカーのレベルの向上と温泉の湯につかり親ぼくを深めることがこの大会の主旨。試合では家族や友人が見守るスタンドから「お母さん、頑張って!」と幼い子どもの声援も聞かれ、選手たちはほおを赤らめ汗だくになって、男性に負けない力強いプレーを披露していました。

なお、地元の「登別エストレータ」は優勝は逃しましたが、2勝1分で2位と大健闘しました。

## まちづくりに活発な質疑 答弁 ～登別市子ども議会～



7月21日(金)、市制施行30周年記念事業として、子どもたちのまちづくりへの参画意識や郷土への愛着・関心を高め、議会の仕組みや役割について理解を深めてもらうことを目的に、登別市議会主催の「子ども議会」が市役所の議場で行われました。

市内の小学校6年生から中学校3年生まで37人が参加して行われた子ども議会では、市長役など市側13人、議員側24人に分かれて、ごみの無いきれいなまちづくりや交通安全対策などの質疑答弁が活発に行われました。

最後に、「21世紀が希望に満ちたものとなるよう、一人ひとりが学校や地域において、みんなで考え活動していくことを誓い、ここに決議します」との決議案を可決し、子ども議会を閉会しました。



北海道屈指の  
高度なデジタル  
学習環境

日本工学院  
北海道専門学校

最新の設備と高度な情報教育

北海道ならではの雄大な自然を実感できる札内町。最先端の情報教育を実践してきた日本工学院北海道専門学校は、この札内の大地から優れた技術と知識を有する多くの卒業生を輩出してきました。その工学院が、21世紀を目前に控え、より高度な情報教育を行うため、最新鋭設備の導入や校舎の改修を実施。今号では、北海道の情報教育をリードする日本工学院北海道専門学校をご紹介します。

昭和57年。情報技術をテーマに高度な情報教育を行う日本工学院北海道専門学校が『のぼりべつ』に開校。

地域  
に根ざす教育

歴史  
History  
(沿革)

昭和54年7月、文化と教育、福祉の充実を重点施策の一つに掲げていた登別市は、学校法人・片柳学園（当時・日本電子工学院）へ、学校用地を市が提供することと学生募集を支援することを条件に学園の市内開設を要請しました。

市の強い要請を受けた片柳学園は、検討の結果、同年11月、登別市進出を

正式に受諾。昭和57年4月1日の開校を目指すこととなりました。

昭和56年1月20日には、校名を「日本工学院北海道専門学校」に決定。同年4月、中央町1丁目1に「日本工学院北海道専門学校連絡事務所」を開所し（現在、市総務課内に設置）、本格的な開校準備と学生募集活動を開始しました。

日本工学院北海道専門学校  
〒059-8601 登別市札内町184-3  
(☎0888・☎0900)





夢を実現するための  
設備と環境が整った  
工学院へ入学します。

## 井澤拓也さん

(いざわ たくや)

北見工業高校電気科  
3年・17歳



将来は、パソコンなどのゲームソフトの開発に携わりたいと思っています。

でも、それは将来やってみたいと考えていることの一つにすぎません。コンピューターグラフィックスによるアニメーション製作やコンピューターネットワークなど、やってみたいことはたくさんあります。

もちろん、そのためには専門知識や技術の習得が不可欠ですが、この日本工学院北海道専門学校でなら、夢をかなえるための基礎力を身につけることができると思います。それだけの設備と勉強できる環境が整っていますから。今回、一日体験入学をさせていただいて実感しました。これだけの最新設備を投入している専門学校はあまり無いと思います。

高校卒業後の進路は、専門学校一本に絞っていますが、この工学院で決まりですね。

4月になるのが楽しみです。

## 『一日体験入学』で 工学院をチェック！

興味のある学科の授業や最先端設備を備えた専用ラボを見学できたり、最新機器に実際に触れたりできる『一日体験入学』を行います。

高校生の方はもちろん、父母の方もお気軽にご参加ください。

▶月日 9月9日(土)・17日(日)・24日(日)・30日(土)、  
10月28日(土)、11月11日(日)、12月9日(日)

▶申し込み 電話で日本工学院北海道専門学校入学広報室(入学相談フリーダイヤル ☎0120-666965)

MCラボには、高度なデジタル映像処理が可能な「Silicon Graphics 320iv」や「Power Mac G4」、DVカセットやVHSカセットから入力された画像データをデジタルデータとしてコンピ

ューター室と一部教室を改築したもので、マルチメディア・クリエイティブラボラトリー(MCラボ)と、インフォメーション・テクノロジールラボラトリー(ITラボ)、ノートパソコン専用ラボラトリー(PCラボ)の三つに分かれています。

この専用ラボラトリーは、旧コンピュータ室と一部教室を改築したもので、マルチメディア・クリエイティブラボラトリー(MCラボ)と、インフォメーション・テクノロジールラボラトリー(ITラボ)、ノートパソコン専用ラボラトリー(PCラボ)の三つに分かれています。

また、10月には、理学博士として立教大学に勤務し、同学原子力研究所や東京大学原子核研究所などで原子核物理学研究に携わった経歴をもつ中山浩資さんが初代校長として就任。教育設備にも、高度なプログラミング実習のできる最新の情報処理システムを導入するなど、道内のみならず全国的にもトップレベルの専門学校として、最新の施設・設備が整えられました。

そして迎えた昭和57年4月17日。

急速に進展する情報化に応じて、コンピュータなどの機器を教育機器として利用し、高度情報社会に生きる人間を育成する「情報教育」に、昭和57年の開校以来、一貫して取り組んできた日本工学院北海道専門学校。

これまで、工学院は、インフォメーション・テクノロジ(情報技術)の時代といわれる21世紀に活躍できる卒業生を約6千羽人、社会へ送り出してきました。

また、地元企業への技術支援や各種イベントへの参加、シルバー人材センターなどが主催するパソコン教室に施設や講師の派遣協力を行うなど、地域に根ざした情報教育を行っています。

## 北海道

## 屈指のデジタル学習環境

リニューアル  
**R**enewal  
(一 新)

想像力を刺激する最先端のデジタル学習環境を備え、急速に進む高度情報社会に対応できる人材を育成。

インターネットやコンピュータグラフィックスなど、コンピュータで映像や音声、文字などの媒体を総合的に扱う「マルチメディア」の進歩には目を見張るものがあります。

また、これらのマルチメディアを利用する際、必要不可欠なパソコン機器

の技術も日進月歩で、ちょっと前には最新機種だったものが短期間で型遅れとなるためパソコン機器を自由自在に使いこなす、このマルチメディア時代と呼ばれる社会で活躍するためには確かな基礎知識を身に付ける必要があります。

日本工学院北海道専門学校では、これからのマルチメディア時代に若者たちが活躍できる力を身に付けることができるよう、最新パソコン機器約70台を導入した専用ラボラトリー(実験研究施設)を開設しました。



一新したキャンパスへ  
みなさん  
ぜひお越しください。

## 大野 昇さん (おおの のぼる)

日本工学院北海道専門学校・入学広報室主任



工学院では、学生のみなさんが専門知識を身に付けるのはもちろん、関連する分野について広く学び、卒業後、幅広く活躍できるよう努めています。

今回、新たに導入した最新機器や校舎の改装は、向学心に燃える学生のみなさんがより一層、快適に学べる環境を整えるために行いました。

また、講師陣にも各専門分野の第一線で活躍する日本トップレベルの方々を迎え、この北海道で直接授業を受けられるほか、インターネットを通じて東京などの遠隔地からも授業を受けられるようにしました。

これらの環境整備によって、この工学院では、日本工学院八王子専門学校など、東京にある片柳学園の学校と同じ環境で学ぶことができるようになりました。

工学院の学科は3系統8学科に分かれています。どの学科でも共通していえることは、学生のみなさんに基礎的な力をきちんと身に付けてもらうためのカリキュラム（教育課程）を十分に組んでいることです。

基礎がしっかりしていれば、世の中がいかに変わろうとも対応することができます。

「工学院で何を学んできたか」ではなく「社会に出てから実際に何ができるか」。工学院の学生は、社会に出てから即戦力となる力をしっかりと身に付けて卒業します。そして、その力は専門知識だけではありません。工学院では、今年から学科を問わず新入生全員にノートパソコンとEメールアドレスを提供し、専門知識だけではなく、いまや働く上で必要不可欠ともいえるパソコン操作技術を修得できる環境を整備しました。マルチメディア科や情報処理科だけではなく、すべての学科の生徒にノートパソコンを配布している専門学校は全国的にも少ないと思います。

また、来年4月からは学生のみなさんの生活をさらに支援するために寮費を下げるほか、中央町近辺から学校まで、無料通学バスを運行します。

工学院では、今後も学生のみなさんが快適に学べる環境を整えていこうと計画しています。

百聞は一見にしかず。校内の見学は随時受け付けていますので、どうぞお気軽にご連絡ください。

また、9月から12月にかけて、最新機器に触れながら工学院の優れた学習環境を体験してもらう「一日体験入学」を予定しています。

9月23日と24日の両日には、趣向を凝らしたイベント盛りだくさんの「工学院祭」を同時開催しますので、高校生の方はもちろん、市民のみなさんにも工学院を訪れていただき、一新したキャンパスをぜひ見学していただきたいと思ひます。

1ターに記録し、従来の編集機器より移動や複製など、自由に編集することができ、「ノンリニアビデオ編集システム」などを設置しています。

ITラボには、データ処理やプログラム制作に優れた能力を発揮する「FMV16733」を設置し、多くの会社が現場で使っている文書作成ソフトや表計算ソフトを使いこなせるように学ぶほか、多彩なプログラミング技術を習得できる環境を整えています。

PCラボでは、新入生全員に提供したノートパソコンを端末につなぐだけで、授業後でもインターネットを心行くまで堪能することができ、学生の能力を伸ばすことができる環境を整えています。

また、工学院では、施設や設備の充実に力を注ぐ一方、3系統8学科（◎公務員・コンピュータ・ビジネス系；行政学科・情報処理科・マルチメディア科、◎エンジニアリング系；機械制御工学科・電子工学科・電気工学科、◎建設系；建築学科・土木工学科）の授業内容を時代に即したものとすため、常に見直しを行っています。

来年4月からは、簿記や事務管理、秘書学、パソコン操作など、事務職に必要な実務能力を身に付ける「情報ビジネス科」を、工学院の特色の一つである公務員採用実績と99・7割という優れた就職決定率を生かすため、国家公務員や地方公務員など、行政職系の公務員に的を絞った「行政学科」とし

て再編成。1年次から公務員試験に挑戦でき、合格した場合は3月で修了し、公務員として就職するという画期的な

方式を取り入れ、学生たちの輝かしい未来をより確かなものにするため、さまざまな支援を行っています。

## マルチメディア 用語辞典

### ◎インターネット

世界中の政府機関や大学、企業、個人などのネットワークを相互接続した大規模ネットワーク。一般利用者は専用機や電話回線で接続し、情報の検索や閲覧、電子メール（Eメール）やデータの送受信などが行える。

### ◎コンピューターネットワーク

複数のコンピューターを相互に通信回線で結び、データの送受信を行えるようにしたもの。

### ◎コンピューターグラフィックス

コンピューターを利用して、画像や動画の作成から表示までの過程を処理する技術分野。情報科学としての側面だけでなく芸術の一分野としての側面も持つ。略してCGとも。





### Power MacG4

パソコンの歴史上、最速のデータ処理スピードを誇るMac G4。SFX制作者やCGデザイナーの感性を存分に発揮できる性能をもつ。



### Silicon Graphics 320iv

ハリウッド映画のSFX（特殊視覚効果技術）制作に欠かせないシリコングラフィクス。CGをはじめ、ゲームやデジタル映像の分野で愛用する技術者も多い。



### ノンリニアビデオ編集システム

## MCラボ

マルチメディア・クリエイティブラボラトリー



キャンパスの一部を一新した日本工学院北海道専門学校。幻想的な光に包まれた通路を歩いていくと、そこは最先端のコンピューターなどが備えられた「マルチメディアランド」。MCラボやITラボ、PCラボで、北海道屈指のデジタル学習環境を体験してみませんか。



### PCラボ

ノートパソコン専用ラボラトリー



### FMV-6733



### ITラボ

インフォメーション・テクノロジーラボラトリー



◀シルバー人材センターの主催するパソコン教室などでもITラボは活用され、地域の情報教育に貢献している。



10月から介護保険料の徴収開始

知っておきたい

# 介護保険制度



高齢化が急速に進み、介護の問題は老後最大の不安となっております。こうした不安を解消し、介護をする家族と介護される方の負担を少しでも軽減するため、社会全体で支えていくことと4月からスタートした「介護保険制度」。

この制度については、広報のぼりべつ2月1日号やパンフレットなどですでお知らせしていますが、国の特別対策により徴収していなかった第1号被保険者の保険料を、10月から徴収することを含め、今号では国がこれまでに示した介護保険制度に基づき設定した「登別市の介護保険」について、もう一度お知らせします。

老後の安心をみんなで支える介護の社会

世界一の長寿国となった私たちの国では、平均寿命の伸びや出生率の低下により、高齢化が急速に進んでいます。寝たきりや痴ほうといった介護を必要とする高齢者が増える一方、介護する方の高齢化も進み、また、核家族化や働きにでる女性が増えているなど、家族だけで介護することは難しくなっています。

介護保険制度は、こうした老後の不安を解消できるように、高齢者介護の費用を社会全体で広く負担し、誰もが安心して介護サービスを受けられるようにするものです。

介護保険料の徴収が始まります

国の特別対策として平成12年4月から9月まで徴収していなかった第1号被保険者（65歳以上の方）の介護保険料を、10月から徴収します。

介護保険制度の円滑な実施のため、平成12年10月から13年9月までの保険料について、表1のとおり軽減措置を行います。

介護保険にはどんな人が加入し、利用できるの

- ① 第1号被保険者：65歳以上の方。
- ② 第2号被保険者：医療保険に加入し

こんなときは？  
あんなときは？

Q & A

**Q** 夫（68歳）は、妻（66歳）と2人暮らし。妻は無収入で収入は月15万円の夫の年金ですが、妻の介護保険料は無料になるの？

**A** 昨年1年間の夫の収入は、年金収入の100万円だけなので市民税は非課税。また、妻も収入がないので市民税は非課税となり、世帯全員が市民税非課税（表2参照）に該当し、夫婦ともに「第2段階の保険料」を納めることとなります。保険料は、夫の場合、年金から天引きされ、妻は市から送付される納入通知書で、月額2千24円をそれぞれ納めます。

ただし、平成13年9月までは、表1のとおり軽減措置を行います。

※前年の収入が公的年金のみで、次に該当する方の市民税（平成12年度分）は非課税になります。

- ① 昭和10年1月1日以前生まれで、年金収入額が266万6千666円以下の方
- ② 昭和10年1月2日生まれで、年金収入額が216万6千666円以下の方

**Q** 年金が月1万5千円未満なので納入通知書で納める（普通徴収）のですが、なかなか納めにくくありません。どうしたらよいのでしょうか？

**A** 普通徴収の方法には、金融機関や市役所、各支所で直接納めていただくほか、口座振替（銀行、郵便局）でも納めることができますので、ご利用ください。



ている40歳から64歳までの方（生活保護受給者を除く）。

介護保険のサービスを受けられるのは、日常生活をおくるために介護や支援が必要となった65歳以上の方（第1

表1 第1号被保険者（65歳以上の方）の平成12年度から14年度の介護保険料（単位：円）

区分	平成12年度		平成13年度			平成14年度	
	月額保険料	年間保険料	月額保険料	月額保険料	年間保険料	月額保険料	年間保険料
	10月～3月		4月～9月	10月～3月		4月～3月	
第1段階	742	4,400	742	1,483	13,300	1,483	17,700
第2段階	1,112	6,600	1,112	2,224	20,000	2,224	26,600
第3段階	1,483	8,800	1,483	2,965	26,600	2,965	35,500
第4段階	1,854	11,100	1,854	3,707	33,300	3,707	44,400
第5段階	2,224	13,300	2,224	4,448	40,000	4,448	53,300

- ※1 年間保険料は「登別市介護保険条例」に基づき100円未満を切り捨てしているため、月数で割り返しても月額保険料と一致しません。
- ※2 月額保険料は、年間保険料から軽減措置や月数を基に算出した金額で、実際に徴収される保険料の金額ではありません。

表2 第1号被保険者（65歳以上の方）の介護保険料

段階	対象者	保険料(月額)
第1段階	生活保護受給者 老齢福祉年金受給者で世帯全員が市民税非課税	基準額×0.50 1,483円
第2段階	世帯全員が市民税非課税	基準額×0.75 2,224円
第3段階	本人が市民税非課税 (世帯の中に市民税課税者がいる)	基準額 2,965円
第4段階	本人が市民税課税で前年の合計所得金額が250万円未満	基準額×1.25 3,707円
第5段階	本人が市民税課税で前年の合計所得金額が250万円以上	基準額×1.50 4,448円

※第4段階・第5段階の方の前年合計所得金額が、公的年金のみの場合は次のようになります。

生年月日	前年の年金収入金額	合計所得金額
昭和10年1月1日以前生まれの方	4,333,333円以下	250万円未満
	4,333,334円以上	250万円以上
昭和10年1月2日以後生まれの方	3,833,333円以下	250万円未満
	3,833,334円以上	250万円以上

### 介護保険料は

保険料は、第1号被保険者と第2号被保険者で金額や納め方が違います。第1号被保険者（65歳以上）の方は？

号被保険者）や、初老期痲ほう、脳血管疾患など（15種類の特定疾病）、老化に伴う病気が原因で介護が必要となった40歳から64歳までの方（第2号被保険者）です。

【保険料】  
保険料は、表2のとおり所得に応じた段階に分かれます。

【保険料の納め方】  
老齢退職年金が月額1万5千円以上の方は、特別徴収といって年金から天引きされます。初回は10月の年金支給日から天引きされます（9月下旬通知予定）。

また、老齢退職年金が月額1万5千円未満の方や年金を受給されていない

**Q** 今年の11月で65歳になります。保険料はどうなるの？

**A** 10月までは第2号被保険者で、医療保険料（税）に上乗せして介護分を納めていたのですが、65歳になった11月から翌年3月までは月割り計算で、4月以降は所得額に応じて年間の保険料が決定され、翌年9月までは、送付される納入通知書で納めていただきます（4月1日以降に第1号被保険者になり特別徴収の該当となる方については、事務手続きの都合によりその年度内は年金からの天引きができないため、年金からの天引きは翌年10月からとなります）。

**Q** 夫は68歳、妻は62歳で、2人も国民健康保険に加入していますが、保険料はどのように納めるの？

**A** 夫は第1号被保険者なので、原則として年金から天引きされます。62歳の妻は第2号被保険者なので、夫の国民健康保険料に妻の介護分を上乗せして納めていただきます（国民健康保険税の納税通知書にはすでに上乗せされています）。

**Q** 自営業を営む42歳です。国民健康保険に加入しており、妻41歳、父68歳、母63歳を扶養していますが、家族の介護保険料はどうなるの？

**A** 68歳の父親は第1号被保険者なので、原則として年金から天引きされます。夫と妻、母親の3人は第2号被保険者なので、夫の国民健康保険税に3人の介護分を上乗せして納めていただきます（国民健康保険税の納税通知書にはすでに上乗せされています）。



方、老齢福祉年金、遺族年金、障害年金を受給している方は、普通徴収として納入通知書で個別に納めることとなります。11月10日ごろに市から送付される納入通知書で納めてください。

12年度の納期は、11月、12月、1月、2月(年4回)、13年度からは、7月から2月までの毎月(年8回)です。

**【保険料を納めていないとき】**

納入期限を過ぎても保険料が納められないときは、一定の期間を置いて督促状が送付され、その後も未納が続くと給付制限などが行われます。

① 要介護認定を受け、保険給付を受けている方は、保険給付の支払い方法が現物給付(サービスにかかった費用のうち1割を事業者に支払う)から、償還払い(サービスにかかった費用を一度事業者に全額支払った後、保険給付分9割を被保険者に払い戻す)に変更されます。

② 保険給付の支払方法を変更した後も保険料の未納が続いた場合は、保険給付の支払いが一時差し止められます。さらに保険料の未納が続くときは、保険給付の額から未納分の保険料が差し引かれます。

また、要介護の状態などにないときに保険料の未納があった場合は、要介護状態などで保険給付を受けるときに、保険給付率を9割から7割に下げるときの給付制限が行われます。

**第2号被保険者(40歳から64歳まで)の方は?**

**【保険料】**

加入している医療保険各法によって

**表3 介護保険指定居宅介護支援事業者**

平成12年7月31日現在

事業者名	所在地	電話番号
<b>市内</b>		
登別ケアプラン相談センター	登別市片倉町6-9-1	市内21内 ☎2221
医療法人 三樹園会登別中央病院指定居宅介護支援事業所	青葉町34-9	☎1000
居宅介護支援事業所ハッピー登別	幌別町1-15-2	☎3306
特定非営利活動法人いぶいたすけ愛・優サービス(ケアプラン)	新川町4-3-1	☎2626
指定居宅介護支援事業所三愛	中登別町24-12	☎1111
登別市指定居宅介護支援事業所	中央町6-11	登別市役所内 ☎5720
登別厚生年金指定居宅介護支援事業所	登別温泉町133	☎2165
登別市社会福祉協議会介護サービス相談センター	片倉町6-9-1	市内21内 ☎0860
緑風園居宅介護支援事業所	中登別町253-7	☎3033
皆川病院	中央町3-20-5	☎0111
<b>市外</b>		
日鋼記念指定居宅介護支援事業所	室蘭市新富町1-5-13	☎2112
南ハッピーライフ支援21	寿町1-13-15	☎8686
医療法人社団医修会指定居宅介護支援事業者ことびき	寿町1-5-3	☎3200
アイリスケアセンター室蘭	中央町3-5-13 明治生命室蘭中央ビル2階	☎4155
上田病院居宅介護支援事業所	東町2-24-6	☎3690
指定居宅介護支援事業所居宅介護相談センター慧	知利別町1-45	☎3078
太平洋居宅介護支援事業所	白鳥台5-19-2	☎2211
多田薬局本店介護サービス事業部	中央町3-4-14	☎1230
株式会社コムスン室蘭ケアセンター	寿町2-20-2	☎3082
藤田内科クリニック	白老町高砂町3-1-26	☎1442☎1211
北海道バビリージョンセンター特養部居宅介護支援事業所	字竹浦132	☎144☎2611

決まります。

また、保険料は健康保険組合や政府管掌健康保険に加入している事業主や、国がそれぞれ半分を負担します。

**◆一人当たりの平均負担額(保険料)**

◎健康保険組合：3千300円(事業主負担を含む)

◎政府管掌健康保険：3千100円(事業主負担を含む)

◎国民健康保険(市町村平均)：1千200円(国の負担分含まず)

**【保険料の納め方】**

現在支払っている医療保険料(税)

に上乗せして、健康保険組合や国民健康保険など、自分が加入する医療保険者に納めます(第2号被保険者の保険料の徴収はすでに開始されています)。

また、サラリーマンの妻などの保険料は、夫(第2号被保険者)が加入する健康保険などに盛り込まれるので、新たに保険料を納める必要はありません。

**こんなときは? あんなときは? Q & A**

**Q** 私は70歳で息子夫婦と同居していますが、息子の世帯とは別に住民登録をしています。私は市民税非課税で、息子は課税になっていますが、介護保険料の段階を決めるときには、息子の市民税課税状況も参考にするのですか?

**A** 第1号被保険者の保険料の段階は、世帯全員の市民税課税状況を基に設定されますが、あなたの場合は息子さんとの世帯と分けて住民登録をしているため、息子さんの課税状況は関係なく、あなたの課税状況だけで判断します。ちなみに、あなたは市民税非課税ですので、保険料は第2段階になります。

**Q** 私は現在39歳ですが、40歳から介護保険料を納めなくては行けないと聞きました。どうして40歳から納めなくては行けないのですか?

**A** 40歳以上になれば、初老期痴ほうや脳卒中などにより、介護が必要となる可能性が高くなります。また、自らの親も高齢となり、介護が必要となる可能性が高くなるため、介護保険を利用し、介護する負担が軽減される場合が多くなると考えられます。このように、社会全体で介護を支えるということから、介護保険の加入者は40歳以上とし、保険料を納めていただくこととなります。



## サービスを受けるには

介護サービスを受けるには、「要介護認定」で、要支援や要介護など介護が必要と認定されなければなりません。

要介護認定を受けるためには、本人か家族など（居宅介護支援事業者や介護施設に申請を依頼することができません）が「介護保険被保険者証」（40歳～64歳は除く）を持参し、市の窓口にて要介護認定の申請書を提出します。

申請に基づき、市の調査員や居宅介護支援専門員（ケアマネジャー）が家庭を訪問して身体などの状況を調査し、かかりつけの医師の意見などを基に、「介護認定審査会」でどの程度介護が必要なのかを審査判定されます。判定は、非該当、要支援、要介護1～5のいずれかに認定され、申請のあった日から30日以内に本人へ認定結果が文書で通知されます。

要支援や要介護と認定されると、「介護サービス計画書（ケアプラン）」を作成し、利用するサービスの内容を決定します。

**在宅（居宅）サービス**を利用するときは、ケアプランを本人が作成するか、居宅介護支援事業者（表3参照）に依頼して作成します。本人が作成する場合は、作成したケアプランを毎月市に提出しなければなりません。

また、ケアプランの作成を居宅介護支援業者に依頼したときは、「居宅サービス計画作成依頼届出書」を市に提出しなければなりません。

施設サービスを利用するときは、本人が各施設に入所などの手続きを行い、その後施設がケアプランを作成します。

## どんなサービスが受けられるの？

要支援に認定されると在宅（居宅）サービス、要介護に認定されると在宅（居宅）サービスか施設サービスのいずれかのサービスを受けることができます。

非該当と認定された方は介護保険のサービスを受けられませんが、身体状況によっては自立者対応サービス（デイサービス、ホームヘルプサービス、ショートステイ）を受けることができる場合がありますので、家庭での介護について総合的な相談を受けている「登別総合在宅ケアセンター」（しんた21内☎2221）へご相談ください。

## 自己負担や利用限度額は？

サービスを利用した方は、かかった費用の1割を負担します（施設に入所している場合はこのほかに食費がかかります）。

また、自己負担が高額になるときは高額介護サービス費などの支給や、所得が低い方には利用負担率の軽減などが行われます。

### 高額介護サービス費とは

利用者の負担が過重にならないよう負担額の上限額を設定し、1割の利用者負担が高額になり、その上限額を超

える場合に超えた部分について市から「高額介護サービス費」か「高額居宅支援サービス費」が支給されるものです。上限額は、所得に応じた世帯単位で、次のとおり設定されています。

- ◎一般の世帯：月額3万7千200円
- ◎世帯全員が市民税非課税：月額2万4千600円

◎高齢福祉年金受給者で世帯全員が市民税非課税または生活保護受給世帯：月額1万5千円

所得が低い方への軽減利用負担率とは、ホームヘルプ（訪問介護）については、所得が低い方の負担が急に増えないようにするため、次のように利用負担率の軽減が行われます。

- ①平成12年3月までの1年間にホームヘルプサービスを利用していた65歳以上の方：平成14年度まで利用負担率を3割とし、その後段階的に引き上げ、平成17年度からは10割（1割負担）とします。
- ②65歳前から障害者ホームヘルプサービスを利用していた方、または、40歳から64歳までの方で老化が原因とされる病気のためホームヘルプサービスを利用する方：平成16年度まで3割とします。

また、利用限度額については、在宅サービスの場合、要介護の度合いによって利用できるサービスの費用に上限が定められています。

**いせ 介護保険室**  
 ☎5720（内線145）  
 ☎3293

表4 介護サービスを受けられる利用限度額と自己負担額

在宅サービス	介護度	利用限度額 (月額・円)	自己負担額 (月額・円)	施設サービス	介護度	入所施設	平均利用月額(円) (食費を含む)	自己負担額
	要支援	61,500	6,150		要支援	施設サービスは受けられません		
要介護1	165,800	16,580	要介護1～5	特別養護老人ホーム 老人保健施設 療養型病床群など	323,000 353,000 426,000	食費を除いた サービス費用の1割負担と 食費		
要介護2	194,800	19,480						
要介護3	267,500	26,750						
要介護4	306,000	30,600						
要介護5	358,300	35,830						

※利用限度額を超えた分は、全額自己負担となります。



# 元気

宅配便



今月のアドバイザー

おおむらまなみ 大澤真由美 保健婦

高血圧症は、これといった自覚症状がなく始まりますが、血圧の高い状態を放っておくと、動脈硬化が起き、脳卒中や心疾患、じん臓病などの重大な合併症を引き起こします。脳卒中と心疾患を合わせた死亡率は、日本ではがんの死亡率を上回っています。また死亡に至らなくても、後遺症が残ることが多く、患者本人だけでなく介護など家族にかかる負担も大きくなります。



## 高血圧の予防は日ごろの血圧を知ることから

健康管理のため、普段から血圧をまじろ健康から血圧をまじろ

- ① 塩分の摂取を控える
  - ② 運動不足にならないように体をよく動かす
  - ③ 休養や睡眠を十分に取り、ストレスがたまらないようにする
  - ④ 飲酒は控えめにする（1日一合以内）
  - ⑤ 禁煙する
- 特に、これまで高血圧になりがちな生活を続けてきた方は、積極的に生活習慣を見直し、改善に努めましょう。
- また、血圧は家庭でも手軽に測ることが出来ます。一般的に最高血圧は、血圧計の数値が10未満、最低血圧は90未満が正常血圧とされています。体調によって血圧は変動しますが、高い血圧が何日も続くようなら、専門医に相談してみてください。
- 普段から血圧を測って記録しておき、自分自身の健康管理に役立ててみてはいかがでしょうか。

人が輝き まちがときめく



## 仲間たち Group

### ヨガサークル『たんぽぽ』

ゆっくりとおなかから呼吸しながら、心も体もしなやかに鍛えています

「たんぽぽ」は、平成4年、公民館講座の初心者ヨガ教室の受講者を中心に結成されたヨガサークルです。会員は、36歳から82歳まで21人。週1回、驚別公民館でヨガに励んでいます。

サークルの指導をしている廣瀬淑子さんは、「ヨガの理論はストレッチングにも取り入れられており、関節や骨を支える筋肉を伸ばしながら、腹筋や背筋をはじめ全身の筋肉が鍛えられます。正しい姿勢でおなかから呼吸することで体のゆがみを直し、体が本来持っている回復力を高め、美容効果がある健康法です。体を整えることで活力の源「気」も充実してきますね。激しい動きはありませんから、それぞれの体力や年齢に合わせて、無理なく続けることが出来ますよ」と、ヨガの効果を実感してくれました。

サークルができたときからのメンバーが、ヨガの効果を説明してくれました。

「以前はよく風邪を引きましたが、ヨガを始めてから丈夫になりました。自分自身、年のわりには体が柔らかいと思います。腰痛をはじめ持病が軽くなったり体調が良くなったという方が多いです。ヨガをした後は、体も気分もすっきりします。ヨガの効果はもちろんです、先生やサークルのみなさんと和み、笑い、そして心も体もリラックスできることが体にいいのです。一度ヨガを体験してみませんか」と伊庭野さんは勧められました。

サークルでは、ヨガのほか、薬膳料理の講習に参加したり、小旅行に出かけたり、今後はパークゴルフにも挑戦する予定です。

入会やヨガの体験を希望される方は、事務局の鹿野さん（☎6771）までどうぞ。



▲ヨガは呼吸と笑顔がポイントです



楽しかったこと、悲しかったこと、市への疑問や意見・要望などを企画広報室へ電話やはがき、封書、ファクス、電子メールでお寄せください。なお、個人や団体への中傷、営利を目的としたお話はご遠慮ください。

企画広報室

☎051122  
FAX051108  
Eメール:n-koho@earthcape.ne.jp

中央町6-11

ペットの放し飼いはやめて

私の家の近所には、放し飼いの猫がたくさんいて、軒下などをはいかしているのをよく見掛けます。

私の家では庭にふんをしたり、植えたばかりの花を掘り返したりする程度なので我慢していましたが、放し飼いの猫が産んだようで、子猫が私の家の軒下に数日、居ついてしまいました。食べ物もないのか、やつれて見えました。うちの娘がミルクを与えようとしたので注意したら、「どうして駄目なの、猫ちゃん、死んじやうよ。かわいそうじやない、飼ってあげようよ」などと、娘に責められました。どう説明しようかと悩んでいるうちに子猫は見掛けなくなりましたが、子猫の生命が気になります。

猫を責めるわけにはいきません。ペットを飼われている方には、放し飼いをやめていただければと思います。(二市民)

携帯用の吸い殻入れを利用しませんか

子どもたちが夏休みになったので、

ふるさとの文化遺産

こま 幌別駒おどり



幌別駒おどりは、昭和38年、幌別町在住の前川敏雄さんを中心に創作された郷土芸能です。

幌別町1・2丁目付近は、片倉家とその家臣たちによって開拓された由緒ある地であることから、幌別開拓の力になった馬の活躍と、先祖の労苦に感謝する気持ちを後世に伝えるため、幌別第1町内会の子ども会を中心に「幌別駒おどり保存会」が発足しました。

この幌別駒おどりは、童子を乗せた若駒(馬)が、お囃子に合わせて元気に駆け回る様子を表現したもので、郷土を思いながら、一族の安全と繁栄、豊作、豊漁を祈願して舞い踊ります。

現在は、幌別東小学校の児童が、市内で行われる催しや地域の祭りなどでその踊りを披露しています。

▶問い合わせ 幌別駒おどり保存会・山田さん(☎2884)

何度か海や山にドライブに出掛けましたが、そこで気になったのは道路沿いや展望台などに散らばったタバコの吸い殻。たばこに火をつけたら、辺りに灰皿がなく、ついつい捨ててしまうのですが、だれかが片付けなければ、風に飛ばされ海や山などを汚してしまいます。

私はコンビニエンスストアなどで販売されている携帯用の吸い殻入れを持ち歩いていますが、とても便利です。たばこを吸われる方一人ひとりが携帯すると、随分、散らばった吸い殻が減るだろうと思います。

環境問題が注視されている昨今、携帯用の吸い殻入れを利用されてはいかがでしょうか。(二市民)



あすなろ

あらあ なおみ  
荒地 直美さん(29歳)

よこやま耳鼻咽喉科クリニック勤務  
患者さんから気軽に話し掛けてもらえるように心掛けています





子どもたちが自ら勝つ喜びを見いだしてくれたことが、何よりうれしい

中学3年生にとって野球部の活動は、中学校体育連盟野球大会の地区予選で事実上終わってしまいます。もっと野球をしたいと願う子どもたちに機会を与えたいと考えていた平田さんは、市内中学校野球部の監督などの協力を得て、平成10年に「登別クラブジュニア」を発足。今年は鷺別や緑陽、西陵、幌別中学校の野球部から集まった15人の3年生選手が、全日本少年軟式野球大会北海道予選に出場し、見事優勝を果たしました。

「7月当初に顔を合わせたばかりの急造チーム。正直言って、全国大会に出場できるとは考えていませんでした。監督やコーチ、そして選手たち自身も驚いているようです。全国大会出場に向けて、宿泊の手配や費用の工面など、大慌てでしたが、これもいい思い出です」と笑う平田さん。

「勝つための野球を目指してきたわけではありません。野球を楽しんでほしい。高校での野球へ橋渡しができたらいいと願い、クラブチームをつくりました。ですから、試合でもベンチからサインはほとんど出さず、選手の自主性に任せています。しかし、予選を勝ち抜くうちに選手たちの目が輝いてきました。選手たちが自ら野球



▲全日本少年軟式野球大会に向けて、代表と監督の指示に耳を傾ける「登別クラブジュニア」の選手たち

を体感し、自ら勝つ喜びを見いだしてきたんですね。このことが、何よりうれしいです」。

**言われて動く子どもたちが  
がむしゃらに打ち込むこと  
の喜びを知ってほしい**

「今の子どもたち、おとなしく、言われて動く子が多い。教えられ、ることにならされているような印象を持ちますね。私は、子どもたちに、野球の楽しさを自ら見いだしてほしい、がむしゃらに打ち込むことの喜びを知ってほしいと思ひ少年野球に携わってきました。クラブの選手たちも大会で、何かをつかんだはず。高校生や社会人になっても野球を楽しんでほしいですね」と語る平田さんは、野球少年たちの健やかな成長を願っています。

きらり

KIRARI

ひら た せい じ

平田誠治さん(若山町)

市内の中学校野球部員3年生の希望者で構成される「登別クラブジュニア」が、8月14日から17日にかけて横浜スタジアムで開催された『第17回全日本少年軟式野球大会』に北海道代表として出場しました。

登別市少年軟式野球連盟副会長で登別クラブジュニア代表の平田誠治さんにチーム運営や少年野球への思いなどを聞きました。

**少年たちに、野球の  
楽しさを自ら見いだ  
してほしい。**



昭和10年7月、栗沢町生まれ。65歳。

北海道軟式野球連盟副理事長をはじめ、同連盟室蘭支部理事長、登別市少年軟式野球連盟副会長など、道内の軟式野球団体の要職に就き、軟式野球の普及や大会の運営などに尽力。



# 情報あらかると

## 登別市水道事業運営審議会 委員を募集します

市は、水道料金のあり方など水道事業の運営に関し、市民のみなさんの意見を参考にするため、水道事業運営審議会の委員を募集します。

▼対象 市内に居住する20歳以上の方

▼募集人数 2人

▼任期 9月下旬～11月30日

▼申込方法 業務課または各支所に備え付けの申込書に必要事項を記入の上、水道事業に関する意見を800字以内にまとめ、9月14日(木)までに業務課にファックスか郵便、またはご持参ください

▼申し込み 業務課(〒059-1870

1 登別市中央町6-111・☎550-1、☎5805)

## 参加してみませんか

### 若山町の湿原「現地を歩こう」

市は、貴重な植物の生息が確認されている若山町2丁目の湿原を、市民のみなさんの自然学習や憩いの場として保全するため、今年度中に基本計画を策定する予定です。

計画の策定にあたり市民のみなさん

んのご意見を参考にするため、今後3回程度の会議を予定しています。

第1回として「現地を歩こう」と題し、次のとおり開催しますので、ぜひご参加ください。

▼日時 9月30日(土) 13時30分～

▼集合場所 市民会館視聴覚室

▼内容

①現地地で植物を観察(小雨決行)

②湿原について自由討論

③講演：『湿原の成り立ちについて』

○講師：矢部和夫さん(札幌市立高等専門学校助教授)

▼申し込み 9月20日(水)までに電話で都市計画課(☎4115)

## 指定ごみ袋を配布します

▼対象 9月1日現在、身体障害者手帳(1・2級)の交付を受けている方が在宅する世帯、寝たきりのお年寄りが在宅する世帯

▼配布枚数 燃やせるごみ用指定ごみ袋(30L用) 20枚

▼配布方法 9月10日ころまでに郵送します

※郵送されなかった世帯の方はお問い合わせください。

▼問い合わせ 環境資源課(クリン

ン)

☎2958)

☎2958)

☎2958)

☎2958)

☎2958)

クルセンター内☎2958)

## 危険物取扱者試験を実施します

▼試験月日 10月22日(日)

▼試験の種類 乙種第4類、丙種

▼試験地 室蘭市

▼受験願書受付期間 9月4日(月)～12日(火)

▼受験願書請求先 消防本部、消防

署、各消防支署

▼問い合わせ 消防本部消防課

(☎9611)

## 第7回 老人福祉センター祭り

老人福祉センターを活動の場とし

ている高齢者の各種サークルや老人クラブが、その成果を発表し、みなさんと楽しく交流します。ぜひご参加ください。

▼月日 9月16日(土)

▼時間 10時～15時30分

▼場所 老人福祉センター(富士町7丁目・ホームストア幌別店向かい)

▼内容

詩吟・舞踊・民謡・歌謡曲

・富士保育所園児の遊戯などの発表、書道・絵画・写真・俳句・陶芸・手芸などの作品展示、魚拓実演、健康相談、そば・うどんの販売など

※車でお越しの方は、市民会館駐車場をご利用ください。

▼問い合わせ 老人福祉センター

(☎1303)

## 10月の粗大ごみ収集

粗大ごみの収集は、地域ごとに決められた年2回の収集時期に、電話の申し込みにより行います。

粗大ごみを出すときは、1枚160円のごみ処理券を購入の上、1品ごとにごみ処理券を張ってください。

▶申込方法 収集日初日の2週間前から収集日初日まで(土・日曜日、祝日を除く)の8時30分～17時に電話で環境資源課へお申し込みください

10月の粗大ごみの収集日・地区		
地区名	収集日	申込期間 (土・日曜日、祝日を除く)
青葉町・緑町・鉢山町・川上町	10月2日(月)～10月7日(土)	9月18日(月)～10月2日(月)
カルルス町・上登別町・登別温泉町・中登別町	10月9日(月)～10月14日(土)	9月25日(月)～10月10日(火)
美園町4～6丁目	10月16日(月)～10月21日(土)	10月2日(月)～10月16日(月)
新生町5～6丁目・若草町5～6丁目・上登別町	10月23日(月)～10月28日(土)	10月10日(火)～10月23日(月)
片倉町・新栄町・札内町・来馬町・雷浦町	10月30日(月)～11月4日(土)	10月16日(月)～10月30日(月)

※このほかの地区の収集日については、「家庭ごみ収集カレンダー」に掲載しています。また、今後の「広報のぼりべつ」でも紹介していきます。

申し込み 環境資源課 (☎2958)  
問い合わせ



# かると

## 国民年金の高齢任意加入をご存知ですか

国民年金に加入できる年齢は、原則として60歳までですが、60歳を過ぎてからでも本人の希望で国民年金に加入することができます。

①60歳になるまでに、老齢基礎年金を受け取るための受給資格期間を満たすことができなかつた方は、不足期間を満たすために65歳になるまで任意加入することができます。また、特例として、昭和30年4月1日以前に生まれた方は、70歳になるまで(受給資格を満たすまで)任意加入することができます。

②すでに受給資格期間を満たしている方が、将来の年金受給額を増やして満額の年金額に近づけるために、65歳になるまで任意加入することができます。

※詳しくはお問い合わせください。

▼問い合わせ 保険年金課

(☎1771)

## 65歳以上のみなさんへ 郷土資料館無料入館のお知らせ

郷土資料館は、9月15日の「敬老の日」にちなみ、次の期間に限り65歳以上の方の入館料を無料にします。

▼無料期間 9月2日(土)～9月15日(金)

(ただし、9月4日(月)と11日(月)は休館日です)

▼開館時間 10時～17時

▼対象 市内に居住する65歳以上の方

▼問い合わせ 郷土資料館

(☎1339)

## マタニティ交流会を開催します

妊婦体操やレクリエーションを通して楽しく友達づくりをしませんか。先輩ママの体験談も聞くことができますので、ぜひご参加ください。

▼月日 9月28日(木)

▼時間 10時～12時30分

▼場所 しんた21

▼対象 妊娠20週以降の方

▼参加料 無料

▼持ち物 母子健康手帳

▼申し込み 保健福祉課

(しんた21内☎0100)

## 日本赤十字社救急法救急員養成講習会を開催します

▼月日 9月30日(土)、10月1日(日)

8日(日)、9日(月) (4回開催)

▼時間 9時～17時

▼場所 鉄南ふれあいセンター

▼内容 救急法概論、心肺そ生法、止血方法、包帯の巻き方など8科目の講習

▼受講資格 満15歳以上で4日間受講できる方

▼定員 30人(申込順)

▼受講料 3千円(教材費など)

※全日程を修了された方には受講証

が交付され、検定の結果成績優秀者には「赤十字救急法救急員認定証」が後日交付されます。

▼申し込み 9月14日(木)までに電話

で日赤登別市地区事務局

(社会福祉課内☎1911)

## 『ふれあい就職相談会』を開催します

9月は「障害者雇用促進月間」です。障害をもつ方が一人でも多く働く場を得て、社会活動に参加できるように、事業主のみなさんをはじめ多数の参加をお待ちしています。

▼日時 9月28日(木) 13時30分～16時

▼場所 蓬嶽殿(室蘭市宮の森町1丁目1-64)

▼内容 就職を希望する障害をもつ方と求人の方が情報交換や面接選考を行います

▼問い合わせ 室蘭公共職業安定所

(☎8689)

## 子犬・子猫の新しい飼い主さがしと ペットの無料検診・飼育相談

胆振支庁は、9月20日から26日までの動物愛護週間にちなみ、子犬・子猫の新しい飼い主さがしとペットの無料検診・飼育相談を行います。

▼月日 9月23日(土) (小雨決行)

▼時間

○新しい飼い主さがし：受け付け

10時、決定10時30分

○無料検診・飼育相談：10時～12時

▼場所 鷺別公民館前広場

▼費用 未登録犬の新しい飼い主になる方は登録料3千円、狂犬病予防注射料3千40円(狂犬病予防注射2千400円、注射済票交付手数料550円)

※当日、犬の登録ができます。

▼その他 子犬・子猫を譲りたい方は、事前に胆振支庁環境生活課に連絡の上、当日会場に連れて来て

ください

▼問い合わせ 胆振支庁環境生活課

(☎9131)

## 陸上自衛隊幌別駐屯地を 一般開放します

▼日時 9月10日(日) 9時～14時

▼場所 陸上自衛隊幌別駐屯地

▼内容 模擬売店、装備品展示、ジープ試乗、第7師団音楽隊・北海道自衛太鼓による演奏など

▼問い合わせ 陸上自衛隊幌別駐屯地第1科広報班(☎2011)

## 緑陽中学校吹奏楽部 『青空コンサート』開催

▼日時 9月9日(土) 13時～

※雨天時は10日(日)の同時刻に延期。

▼場所 富岸公園(富岸小学校前)

▼参加料 無料

▼問い合わせ 緑陽中学校・松村さん(☎5409)





たか けんいち  
高谷賢一さん  
市制施行30周年・西暦2000年市民  
実行委員会自然景観部会スタッフ

## レンズの中には自然がいっぱい 写真大募集

市制施行30周年・西暦2000年市民実行委員会は、21世紀に残したい市内の素晴らしい景観を載せたマップを制作するため、『登別の自慢の景観』をテーマに、豊かな自然や人・建物・まち並みなどが自然と調和している場所の写真を募集しています。

私たちの住んでいる登別には素晴らしい自然がたくさんあります。四季の変化に応じて美しく姿を変える場所。花の咲くころや紅葉の時期など、ある季節になると印象深い景色に出会うことができる場所。

あなたの知っている情報や自慢の景観写真をぜひお寄せください。締め切りは9月30日(土)です。

さあ、カメラを持って新しい登別を発見してみましょう。

※ご自分で撮影できない方には、自然景観部会のスタッフが代わって撮影します。あなたからの情報を電話・はがき・ファクス・Eメールで教えてください。

問い合わせ／市制施行30周年・西暦2000年市民実行委員会事務局 (〒059-8691 登別市中央町5丁目6-1 登別商工会議所内 ☎41111 ☎4199 Eメール: onitama@hotmail.com)

## 出張税務相談を開催します

不動産の譲渡、相続・贈与の税金、パートで働いた場合の税金、住宅を取得した場合の還付金など税金に関する相談を札幌国税局税務相談室苫小牧分室税務相談官が無料でお受けします。

- ▼日時 9月19日(火) 10時～15時
- ▼場所 婦人センター
- ▼問い合わせ 札幌国税局税務相談室 苫小牧分室 (☎0144-6611)

## 行方不明者相談所を開設します

一家を出した方、行方不明となった方のことで相談されたい方(家族、保護者の方など)はお気軽にご相談ください。

- ▼日時 9月12日(火) 9時30分～16時
- ▼場所 室蘭警察署3階大会議室
- ▼問い合わせ 室蘭警察署(室蘭市新富町1丁目5・☎0110)

## 登別美術協会公募展の作品を募集します

登別美術協会は、市制施行30周年記念・西暦2000年記念事業に協賛し、『第22回登別美術協会公募展』の作品を広く募集します。

- ▼作品種別 日本画、油絵、水彩画、版画、彫塑、陶芸、染色
- ※横写、複製、デザイン作品は対象になりません。
- ▼対象 市内に居住する高校生以上の方
- ▼出品料 大人：1千500円、大学生以下：500円
- ※大きさや出品点数に制限はありません。

## 終戦当時の引き揚げ者の方へ

税関は、終戦後、外地から引き揚げてきた方が、上陸港の税関や海運局に預けられた通貨・証券や、外地の集結地で総領事館などに預けられた証券などのうち、日本に送り返されたものをお返ししています。

- ▼問い合わせ 函館税関室蘭税関支
- 返還の申し出は、本人だけでなく家族の方でも結構です。心当たりのある方は、もよりの税関へお問い合わせください。

## 署(☎2219)

## 第22回「友愛セール」を開催します

友愛セールの益金は、体に障害をもつ子どもたちの機能訓練教材として「布の絵本」や「布のおもちゃ」を制作する資金に充てられます。

- ▼日時 9月10日(日) 10時～12時
- ▼場所 しんた21
- ▼内容 登別市ボランティアの会の会員手作りの布の遊具をはじめ、古着や食器などの販売
- ▼問い合わせ 池田さん (☎7298)

平成12年度 自衛官募集		室蘭募集事務所 (☎9533)	
募集種目	資格	受付期間	試験日
防衛大学校学生	高校を卒業し、21歳未満の方	9月14日(木)～10月13日(金)	1次 11月11日(土) 12日(日)
防衛医科大学校学生			1次 11月4日(土) 5日(日)
看護学生	高校を卒業し、22歳未満の女性		1次 10月26日(木)

※平成13年3月に高校を卒業予定の方の受け付けと試験期日などはこの表によりませんのでお問い合わせください。



人が輝き まちがときめく  
ふれあい交流都市

のほわべつ



▲輪投げゲーム



▲ホールインワンゲーム



▲長くつ飛ばしゲーム

## スポーツ体験コーナー



▲綱引きゲーム

- ◎個人種目 輪投げゲーム、ホールインワンゲーム、長くつ飛ばしゲームなど
- ◎団体種目 キンボールゲーム、綱引きゲームなど
- ▶問い合わせ 文化・スポーツ振興財団 (☎1116)

### 岡志別の森運動公園行き「無料バス」時刻表

停留所	時刻
温泉ターミナル	7:40
温泉中学校	7:43
中登別	7:45
登別	7:49
富浦駅前	7:53
すすらん回地	7:57

停留所	時刻
鷺別支所	7:40
鷺別中学校前	7:41
東鷺別	7:43
はまなす回地	7:44
帝国駅裏	7:45
西富岸	7:46
あかしや回地	7:49
市民会館正面	7:55

停留所	時刻
旭ヶ丘回地	7:40
若草小学校前	7:41
若草1丁目	7:42
若草2丁目	7:43
若草公園入口	7:44
新生町2丁目	7:45
富岸小学校前	7:46
若山営業所前	7:47
桜木回地	7:49
緑町2丁目	7:50

※岡志別の森運動公園には、十分な駐車スペースがありませんので、無料バスをご利用ください。

※駅伝競走大会と市民ソフトボール大会、市民パークゴルフ大会については、すでに申し込みを終了していますが、スポーツ体験コーナーは、当日、自由に参加することができます。

市民スポーツフェスティバルで秋の一日を満喫

天高く馬肥ゆる秋。みなさんは秋の一日をどのようにお過ごしでしょうか。スポーツで体を動かすのもよし。おいしいものをいっぱい食べて食欲を満たすのもよし。体も動かしたいし、おいしいものもいっぱい食べたいという方は、「市民スポーツフェスティバル」へお越しください。

子どもから大人まで楽しく参加できる「スポーツ体験コーナー」や、新鮮な食材を使った「軽食コーナー」が、みなさんをお待ちしています。

▼日時 9月10日(日) 8時30分～

▼場所 岡志別の森運動公園

▼内容 スポーツ体験コーナー(雨天中止)、駅伝競走大会、市民ソフトボール大会、市民パークゴルフ大会、軽食コーナー(なめこそばやしいたけ天からそばなど)

※駅伝競走大会と市民ソフトボール大会、市民パークゴルフ大会については、すでに申し込みを終了していますが、スポーツ体験コーナーは、当日、自由に参加することができます。



## と な り ま ち ・ ホ ッ ト ラ ン

### 白老町

アイヌ伝統の文化に触れてみよう  
『第12回しらおいチェブ祭』

豊漁と安全を神々に感謝する儀式『カムイノミ』などの伝統行事のほか、アイヌ文化の紹介やニジマスのつかみどり、海産物の販売などを行います。クマ送りの踊り『リムセ』や伝統漁法でサケを捕る『マレク』に参加して、家族そろってアイヌの伝統文化に触れてみませんか。

- ▶日時 9月23日(土) 10時30分～18時  
24日(日) 10時～16時
- ▶場所 白老港(インカルミナル広場)
- ▶問い合わせ しらおいチェブ祭実行委員会 (☎0144-2121)

### 室蘭市

光と産業のミレニアムイベント  
『スワンフェスタ2000』開催!

- 9月15日(金)から17日(日)まで、白鳥大橋祝津側周辺で“光と産業”をテーマにした『スワンフェスタ2000』を開催します。
- ◎レーザーショー…15日(金)・17日(日) 19時15分～。大スクリーンにレーザーをあて、室蘭の観光名所を映します。
- ◎ステージショー…16日(土)・17日(日) 11時～。ものまねショーなど。
- ◎観光物産展…期間中、露店(約100店)や西胆振と上越市の物産販売店を開店。
- ▶問い合わせ 室蘭市観光振興課 (☎3176・☎3320)

### 伊達市

『第3回だて噴火湾縄文まつり』に遊びにきませんか

- 今年のテーマは「住心」。北黄金の縄文人がいかに暮らしたかを再現します。先史のロマンがおる北黄金の丘で、5千年前にタイムスリップしませんか。
- ◎縄文シンポジウム…9月9日(土) 13時～16時、カルチャーセンター講堂
- ◎縄文ハウジングショー・縄文おまつり広場…9月10日(日) 10時～15時、国指定史跡北黄金貝塚
- ▶問い合わせ だて噴火湾縄文まつり実行委員会事務局(伊達市文化財課内) ☎0142-1515